

平成23年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	独立行政法人宇宙航空研究開発機構施設整備に必要な経費		担当部局	研究開発局		作成責任者					
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度~		担当課室	宇宙開発利用課		宇宙開発利用課長 佐伯 浩治					
会計区分	一般会計		施策名	X-6 宇宙・航空分野の研究・開発・利用の推進							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	宇宙基本法 独立行政法人宇宙航空研究開発機構法第18条 第1項		関係する計画、 通知等	独立行政法人宇宙航空研究開発機構第2期中期計画 宇宙基本計画(平成21年6月 宇宙開発戦略本部決定)等							
事業の目的	独立行政法人宇宙航空研究開発機構の設置する施設の整備充実を図るために要する経費に対して補助を行い、もって宇宙科学に関する学術研究の発展、宇宙科学技術及び航空科学技術の水準の向上、宇宙の開発及び利用の促進に寄与することを目的とする。										
事業概要	宇宙・航空に関する打上げ、追跡・管制、試験その他の研究開発に係る施設・設備の整備・老朽化更新等を行う。【補助率:定額】										
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他										
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求						
	当初予算	6,283	6,242	6,328	7,532	7,216					
	補正予算	105	1,831	170	0						
	繰越し等	△ 88	105	△ 745	745						
	計	6,301	8,178	5,753	8,278	7,216					
	執行額	6,300	8,178	5,753							
執行率 (%)	100.0%	100.0%	100.0%								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)				
	成果指標:独立行政法人評価委員会による評価結果 (宇宙航空研究開発機構の行う事業は中期計画及び年度計画により定性的、定量的な目標を定めており、毎年度、独立行政法人評価委員会による達成度の評価を受けているため、これをもって成果実績とする。)		成果実績	—	A評価 (達成度100%以上)	A評価 (達成度100%以上)	A評価 (達成度100%以上)				
	活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込				
	施設設備の整備件数	活動実績 (当初見込み)	件	30	27	36	— (24)				
単位当たり コスト		算出根拠	※(独)宇宙航空研究開発機構の事業を実施するうえで必要な施設・設備の整備・老朽化更新等を総合的に実施する補助金のため、単位当たりコストの算出は困難								
平成 2 3 ・ 2 4 年度 予 算 内 訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由							
	独立行政法人宇宙航空研究開発機構施設整備費補助金	7,532百万円	7,216百万円	優先度を踏まえた精査を行い、真に必要な予算を措置した事による減							
	計	7,532百万円	7,216百万円								

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的状況予算	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用途が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	宇宙開発の特殊性により一定の一者入札が避けられないものもあるが、随意契約事前確認公募を含め、どうしても避けられない契約以外の契約については、引き続き条件等を見直し、競争化を進めることが必要である。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	契約の適正化については、真にやむを得ないものを除き、原則として一般競争入札等によることとし、随意契約見直し計画を策定し、随意契約の割合を着実に低下させている。また、一般競争入札等により契約する場合であっても、真に競争性、透明性が確保されるよう留意することとし、一者応札となった案件について仕様書を受領した企業にアンケート調査を行い、仕様書の要求事項、十分な公告期間の確保、十分な履行期間の確保などの改善を進めている。		

予算監視・効率化チームの所見

現状通り	1. 事業評価の観点: この事業は、宇宙・航空科学技術に関する基礎研究及び基盤的研究開発、人工衛星等の開発や打上げ等に取り組む宇宙航空研究開発機構の施設・設備の整備に必要な施設整備費補助金を支出するものである。
	2. 所見: 中期目標・中期計画に掲げられた計画に従って着実に措置すべきである。ただし、昨年の他事業に対する公開プロセスでの指摘等を踏まえ、引き続き、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保するとともに、予算の硬直化を防ぐため、後年度負担も念頭に整備内容を精査することにより、事業の効率化を一層進めるべきである。また、今般の東日本大震災による被災状況を踏まえ、施設・設備の復旧状況にも留意すべきである。

上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)

○種子島の塩害による施設設備の老朽化対策やつくば、角田、相模原等の試験設備の老朽化対策等について、優先度を踏まえた精査を行い、前年度予算額を316百万円下回る概算要求を行った。
 ○後年度負担の大きい2m×2m遷音速風洞 主送風機(本体)の改修について着手を見送った。
 ○後年度の施設整備費を縮減(既設地上レーダ局の維持・更新費を削減)するため、ロケット搭載用飛行安全航法センサ等の開発(交付金)を実施しているところ。
 ○今般の東日本大震災による被災状況を踏まえた対応策についても、内容を精査の上で優先度を付し、まずは衛星運用に影響を与えないための最小限の復旧に必要な経費を要求しているところ。また、施設・設備耐震化についても優先度を鑑み、段階的に対応しているところ。
 ○入札公告前に、チェックシートを用いて競争性を妨げる要因がないかを自己点検し、結果として一者応札・応募となった場合は、契約審査委員会で事後点検を実施している。また、競争契約に係る仕様書を受領した業者を対象に、入札に関して意見を求めるウェブアンケートを実施し、競争性、公平性、透明性の確保を図っている。

補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)

【事業仕分け第3弾】

・A-23 国際宇宙ステーション開発に必要な経費((独)宇宙航空研究開発機構)、地球観測衛星の開発に必要な経費((独)宇宙航空研究開発機構)、(独)宇宙航空研究開発機構運営費交付金、(独)宇宙航空研究開発機構施設整備に必要な経費 (結果)見直しを行う(平成22年度当初予算水準を維持)

文部科学省
5,753百万円

事業概要
独立行政法人宇宙航空研究開発
機構に対し、その業務の遂行に必
要な施設整備事業に充てる金額
を交付

〔交付〕

【A】 (独)宇宙航空研究開発機構
5,748百万円

【競争契約・ 物品役務等】 〔A-1〕	【企画競争等・ 物品役務等】 〔A-2〕	【企画競争等・ 物品役務等】 〔A-3〕	【競争入札・ 工事】 〔A-4〕	【競争入札・ 工事】 〔A-5〕	【競争入札・ 工事】 〔A-6〕	【競争契約・ 物品役務等】 〔A-7〕	【企画競争等・ 物品役務等】 〔A-8〕	【競争入札・ 工事】 〔A-9〕	【企画競争等・ 物品役務等】 〔A-10〕
・平成22年度筑波 宇宙センター施設 用地一部購入 ・(独)都市再生機 構 ・1,220百万円	・SRB-A用X線 検査設備の運用 性向上に向けた改 良 ・(株)日立製作所 ・299百万円	・準天頂衛星跡 跡管制局の整備 ・日本電気(株) ・274百万円	・種子島宇宙セン ター第1衛星試験 棟増築(第3次)他 4件工事 ・(株)島高組 ・245百万円	・ロケットエンジン 高空性能試験設 備の排気設備(蒸 気エゼクタおよび 仕切弁等)の更新 工事 ・(株)JH-I ・240百万円	・種子島宇宙セン ター第1衛星試験 棟増築(第3次)他 6件機械設備工事 ・(株)九電工 ・233百万円	・種子島宇宙セン ター第1衛星試験 棟増築(第3次)他 6件機械設備工事 ・内之浦テレメータ 受信設備の整備 ・(株)九電工 ・228百万円	・内之浦テレメータ 受信設備の整備 ・日本電気(株) ・227百万円	・種子島宇宙セン ター第1衛星試験 棟増築(第3次)他 5件電気設備工事 ・(株)九電工 ・192百万円	・日本電気(株) ・187百万円
事業概要 筑波宇宙センター 施設用地を購入す る。	事業概要 種子島宇宙セン ター固体ロケット ブースタ用非破壊 検査用のX線検査 設備の更新を行 う。	事業概要 準天頂衛星初号 機のための地上局 を整備する。	事業概要 種子島宇宙セン ター第1衛星試験 棟、第3段衛星組 立機の増築、及び 衛星系機材保管 庫の新築等の工 事を行う。	事業概要 角田宇宙センター ロケットエンジン高 空性能試験設備の 老朽化更新を行 う。	事業概要 種子島宇宙セン ター第1衛星試験 棟、第3段衛星組 立機の増築、及び 衛星系機材保管 庫等の新築に伴う 機械設備工事を行 う。	事業概要 追跡管制地上ネッ トワークシステム (GN)のベースバ ンド設備、地上局 管制設備及び遙隔 管制設備の更新を行 う。	事業概要 内之浦宇宙空間 観測所テレメータ 受信設備の整備を行 う。	事業概要 第1衛星試験棟、 第3段衛星組立機 の増築、大崎構内 配電線路の改修、 及び衛星系機材保 管庫の新築等の 電気設備工事を行 う。	事業概要 臼田宇宙空間観 測所深宇宙探査 機用64m系ベー スバンド設備等の 更新

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を行
っているか
について補足
する) (单
位: 百万円)

A.宇宙航空研究開発機構			A-5.(株)IHI		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務費	施設設備の整備・改修、施設設備の老朽化更新、用地の取得、セキュリティ対策施設設備の整備	5,748	役務	ロケットエンジン高空性能試験設備の排気設備(蒸気エゼクタおよび仕切弁等)の更新工事	240
計		5,748	計		240
A-1.(独)都市再生機構			A-6.(株)九電工		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
土地購入	平成22年度筑波宇宙センター施設用地一部購入	1,220	工事	種子島宇宙センター第1衛星試験棟増築(第3次)他6件機械設備工事	233
計		1,220	計		233
A-2.(株)日立製作所			A-7.三菱電機(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	SRB-A用X線検査設備の運用性向上に向けた改良	299	製作	追跡管制地上ネットワークシステム(GN)ベースバンド設備他更新整備	228
計		299	計		228
A-3.日本電気(株)			A-8.日本電気(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
製作	準天頂衛星追跡管制局の整備	274	製作	内之浦テレメータ受信設備の整備	227
計		274	計		227
A-4.(株)錢高組			A-9.(株)九電工		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事	種子島宇宙センター第1衛星試験棟増築(第3次)他4件工事	245	工事	種子島宇宙センター第1衛星試験棟増築(第3次)他5件電気設備工事	192
計		245	計		192
A-10.日本電気(株)					
費目	使途	金額 (百万円)			
製作	臼田宇宙空間観測所64m系ベースバンド設備等の更新	187			
計		187			

費目・使途
 (「資金の流れ」においてプロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率*
1	(独)都市再生機構	筑波宇宙センター用地を購入する。	1,220	随意契約	—
2	(株)日立製作所	種子島宇宙センター固体ロケットブースタ用非破壊検査用のX線検査設備の更新を行う。	299	2	—
3	日本電気(株)	準天頂衛星初号機のための地上局を整備する。	274	2	—
4	(株)錢高組	種子島宇宙センター第1衛星試験棟、第3段衛星組立棟の増築、及び衛星系機材保管庫の新築等の工事を行う。	245	2	—
5	(株)IHI	角田宇宙センターロケットエンジン高空性能試験設備の老朽化更新を行う。	240	2	—
6	(株)九電工	種子島宇宙センター第1衛星試験棟、第3段衛星組立棟の増築、及び衛星系機材保管庫等の新築に伴う機械設備工事を行う。	233	2	—
7	三菱電機(株)	追跡管制地上ネットワークシステム(GN)のベースバンド設備、地上局管制設備及び遠隔管制設備の更新を行う。	228	随意契約	—
8	日本電気(株)	内之浦宇宙空間観測所テレメータ受信設備の整備を行う。	227	2	—
9	(株)九電工	第1衛星試験棟、第3段衛星組立棟の増築、大崎構内配電線路の改修、及び衛星系機材保管庫の新築等の電気設備工事を行う。	192	1	—
10	日本電気(株)	臼田宇宙空間観測所深宇宙探査機用64m系送受信設備のうち、ベースバンド設備及び局運用管制装置の更新を行う。	187	1	—

*同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため非公表としている。

文部科学省
5,753百万円

事業概要
独立行政法人宇宙航空研究開発
機構に対し、その業務の遂行に必
要な施設整備事業に充てる金額を
交付

[交付]

【A】(独)宇宙航空研究開発機構
5,748百万円

【随意契約・ 物品役務等】 【A-1】	【企画競争等・ 物品役務等】 【A-2】	【企画競争等・ 物品役務等】 【A-3】	【競争入札・ 工事】 【A-4】	【競争入札・ 物品役務等】 【A-5】	【競争入札・ 工事】 【A-6】	【随意契約・ 物品役務等】 【A-7】	【企画競争等・ 物品役務等】 【A-8】	【競争入札・ 工事】 【A-9】	【企画競争等・ 物品役務等】 【A-10】
・平成22年度筑波 宇宙センター施設 用地一部購入 ・(独)都市再生機 構 ・1,220百万円	・SRB-A用X線 検査設備の運用 性向上に向けた改 良 ・(株)日立製作所 ・299百万円	・準天頂衛星追跡 管制局の整備 ・日本電気(株) ・274百万円	・種子島宇宙セン ター第1衛星試験 棟増築(第3次)他 4件工事 ・(株)銭高組 ・245百万円	・ロケットエンジン 高空性能試験設 備の排気設備(蒸 気エゼクタおよび 仕切弁等)の更新 工事 ・(株)IHI ・240百万円	・種子島宇宙セン ター第1衛星試験 棟増築(第3次)他 6件機械設備工事 ・(株)九電工 ・233百万円	・追跡管制地上 ネットワークシステ ム(GN)ベース バンド設備他更新 整備 ・(株)三菱電機(株) ・228百万円	・内之浦テレメータ 受信設備の整備 ・日本電気(株) ・227百万円	・内之浦テレメータ 受信設備の整備 ・(株)九電工 ・192百万円	・種子島宇宙セン ター第1衛星試験 棟増築(第3次)他 5件電気設備工事 ・日本電気(株) ・187百万円
事業概要 筑波宇宙センター 施設用地を購入す る。	事業概要 種子島宇宙セン ター固体ロケット ブースタ用非破壊 検査用のX線検査 設備の更新を行 う。	事業概要 準天頂衛星初号 機のための地上 局を整備する。	事業概要 種子島宇宙セン ター第1衛星試験 棟、第3段衛星組 立棟の増築、及び 衛星系機材保管 庫の新築等の工 事を行う。	事業概要 角田宇宙センター ロケットエンジン高 空性能試験設備 の老朽化更新を行 う。	事業概要 種子島宇宙セン ター第1衛星試験 棟、第3段衛星組 立棟の増築、及び 衛星系機材保管 庫等の新築に伴う 機械設備工事を行 う。	事業概要 追跡管制地上ネッ トワークシステム (GN)のベースバ ンド設備、地上局 管制設備及び遠 隔管制設備の更 新を行う。	事業概要 内之浦宇宙空間 観測所テレメータ 受信設備の整備を行 う。	事業概要 第1衛星試験棟、 第3段衛星組立棟 の増築、大崎構内 配電線路の改修、 及び衛星系機材 保管庫の新築等 の電気設備工事を行 う。	事業概要 内之浦宇宙空間 観測所テレメータ 受信設備の整備を行 う。